

新学期における列車等のチカン等被害防止

9月の防犯対策



令和4年9月1日

(公社) 滋賀県防犯協会



新学期が始まる時期は、駅や電車内におけるチカン、盗撮等の犯罪が増加する傾向にあります。

当協会では鉄道警察隊や警察署等と合同で、9月13日にJR草津駅、16日に近江鉄道近江八幡駅においてチカン等被害防止のための啓発活動を実施します。

★チカンの被害にあわないためには★

チカンの出没場所にちかつかない

①電車のドア付近

ドアが開いたらすぐに下りて逃げられるため、チカンにとって好都合の場所です。混雑時は特に注意しましょう。

②階段や改札口に近い車両

階段や改札口に近い車両は一番混みやすい場所です。混んでいる場所は、危険な場所と覚えておきましょう

③二人掛け座席の窓側

二人掛けの窓側席で居眠りすると、とても危険です。チカンに挟まれて逃げられなくなってしまう。逃げられる通路側の座席に移りましょう

★盗撮の被害にあわないために★
犯人の好きな場所に気をつける

①上りの階段やエスカレーター

この場所での盗撮被害が多く、しかも被害にあっていることに気づかないケースが多い特徴があります。カバンやリュックサック等でスカートの裾を抑える等して盗撮されないようにしましょう。

②電車のドア付近

盗撮の犯人が集まる場所です。電車の乗り降りのためどうしても前方に注意が向いてしまいます。

※ターゲットにされないために、スマートフォン等に夢中にならないようにしましょう。怪しい男性がいらないか周りを確認しましょう。

※チカン被害にあってしまったら

電車内で怖くて声を出せないときは、ヘルプカードを周りの乗客に見せて助けを求めましょう。

鉄道警察隊のホームページでスマートフォンで見せる「ヘルプカード」がダウンロードできます。



また、JR各駅に「事件・事故等目撃カード」を置いており、チカンや盗撮を見た、怪しい人がいるなどの情報を警察に知らせることができます。

お急ぎの場合に後日御協力をお願いするためのものです。

乗り物盗が急増中！「鍵かけ」をしっかりと！

本年7月末の窃盗事件は犯罪総数の6割以上を占め、乗り物盗は、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗のいずれの口も軒並み増加に転じています。

特に無施錠被害の割合が高く、自転車盗は被害の7割に及んでおり、無施錠対策が非常に有効であることがわかります。

★無施錠対策★

①駐車場、駐輪場における施錠の徹底

自転車などが多数止めている所ほど、犯行がわかりにくく無施錠のものが簡単に盗まれます。急いでいても確実に鍵をかけるようにしましょう。

②短時間でも施錠を確実に

トイレや忘れ物などを取りに離れるわずかな時間でも盗まれるケースがあります。

「鍵かけ」は防犯の基本です、離れるときは短時間でも鍵をかけましょう。

★その他の対策★

ツーロック、ハンドルロック、セキュリティアラームなどは、犯人が犯行をあきらめる有効な対策となります。大切な乗り物を自らの手で守りましょう。

特殊詐欺の発生

特殊詐欺の被害件数は7月末で61件、被害金額は1億4,000万円に上っています。

「サイト登録」「当選金受取手数料名目」のメールによる架空料金請求詐欺、息子を名乗るオレオレ詐欺、百貨店店員を名乗る電話でのキャッシュカード詐欺には充分注意してください。